

神奈川県ビリヤード協会 -議事録-

2025.4.16 12:00～ 14:00 Zoom 会議

参加者：安藤・崎村・板橋・田口・石井・杉万



| 1

議論内容：

1. 全日本ジュニア9ボール選手権 反省会
2. 総会資料の確認
3. その他

1. 全日本ジュニア9ボール選手権 反省会 （石井）

今回の事業はなんとか無事に成功したが、問題点と課題があったので反省会の資料を作成した。

全日本ジュニア9ボール反省会資料（一覧表）についての総括を説明。

=> 8日間で3大会のスケジュールには無理があるので次年度では改善した方が良い。（石井 板橋）

=> 事務局が全てを行うのではなく大会毎に運営責任者／会場責任者を置き、その人が主体となって事業の準備から当日の運営までを進めるべき（板橋）

=> 前は NBA 兼関東支部の峰さんが全てを仕切ってきた。これは主催と主管を両方兼ねる立場だったから当人でスムーズに物事を決める事ができていた。しかし、今回は、NBA が主催で KBA が主管なので KBA では決められないことが多々ありスケジュールがタイトな中で KBA 事務局の独断では決められない要因が多々あった。来年はこれらの反省を踏まえて NBA と調整をとる（安藤）

2. 総会資料の確認

規約修正についての説明（石井）

第四章 役員 第14条

理事「8名以上15名以内」を「5名以上15名以内」に修正 => 承認

監査「2名」を「2名以内」に修正 => 承認

第六章 第26条（臨時の支出）

「やむを得ず理事会の開催前に支出を要する事由が生じた場合においては、理事長、事務局、会計の三者の合意をもって、臨時に支出を行うことができる。

ただし、当該支出の総額は理事会の事後の追認の有無に関わらず会計年度につき五万円を限度とする。この場合、支出を行った後、速やかに理事会に報告し、その承認を得なければならない。」を追加

=> 承認

役員改選について

理事からの推薦と立候補の両方が必要だと思う。（板橋）

推薦の場合には推薦されたからやってあげてる感が強くなりやりたくない事をやるときにはハレーションが起きやすくなる。立候補は責任を持って主体的に活動してもらえる。=> まずは、立候補者を募ることで承認

理事募集の資料を作成し、案内を加盟店舗に配布する。5月中旬の理事会をへて下旬の総会の役員改選に臨むこととする。

令和6年予算書、決算書、明細書、精算書について（田口）

事務用品費が加算した。運送段ボールの購入やチェスクロック、生成AIの月額費用
通信費が加算した。ジュニア9ボール選手権の全国配送費が計上されている。

公益事業費が加算した。ビリヤード台のミニテーブルの購入費

その他、人件費が例年よりも多くかかっている。

=> 人件費が増えてしまう件について、運営責任者をまずは決めてそれから必要な人数を絞った方が人件費を抑えることができると思う。（崎村）

県知事杯に関して、例年多くの運営を派遣しているがKPBAがほとんど運営をしておりKBAが派遣した方が余り役に立っていない。必要最小限の人員を投入するべきだと思う。（杉万）

CSカード代は若干増えている

3. その他

今の1年間のスケジュール表について、前もって会場を決めておきたい。（崎村）

段取りを速く動かないとスケジュールがいつもギリギリになってしまう。理事長がやるのが無理であれば運営責任者を決めて、その人が動いて理事長なり事務局に報告するような組織体制に変えていくことが必要
（崎村 板橋）

次回の理事会は4/23（水）12～14時で決定

本日の積み残し議案について議論する。

2025年の総会の日程は、5/28（水）12～14時で決定